

# 若宮町内会通信 第26号 (2019年12月号)

町内会ホームページ <http://wakamijya-k.sakura.ne.jp/>

## ■子ども会ヒシニア会の敬老の日イベント

9月16日の敬老の日、子ども会の子ども達がシニア会員にお花とカードをお届けしました。また昭和14年生まれで今年80歳の傘寿を迎えた方8名に、町内会からお祝金と梅ワインをお届けしました。大正8年生まれの百壽については今年も該当者がいらっしゃいませんでした。

## ■予科練と筑波路への日帰りバス旅行

10月10日(木)好天のなか、32名が参加してバス旅行を楽しみました。今回の目玉となつた予科練は、「海軍飛行予科訓練生」及びその制度の略称で、昭和5年に教育が始まり、終戦までの15年間で24万人が入隊、うち1割の2万4千人が飛行練習生課程を経て戦地へ赴いたとのこと。特別攻撃隊として出撃した生徒も多く、戦地に行った中の8割、1万9千人が戦死されたそうです。全国から入隊を志願する14才から17才までの少年たちの中から激しい競争を経て入校し、やがてはお国の為に散つていった史実を間近に見て、命の尊さと平和の大切さを改めて痛感させられた見学でした。

## ■救急搬送と三角巾使用法の講習

11月16日(土)、班長さんによそ20名が参加して緊急時の搬送と止血の講習を行いました。先生は消防署の救命隊員、春に行うAEDを使った救急救命法とともに今年で4年目となりました。高齢化が急速に進み、災害時だけでなく平時においても救急対応の必要性が増していると考えます。4年間の評価と解析を行つたうえで、より有効な講習や訓練のあり方を模索してまいります。

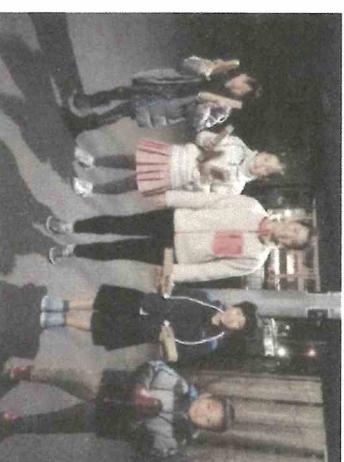
## ■子ども会主催のフラワー・アレンジメント教室

クリスマスが近づいてきた12月8日(日)、子どもたち11名とお母さんがた4名が参加して、子ども会初の試みフラワー・アレンジの教室を開催しました。講師は町内会の寺門浩子さん、プリザーブドフラワーという花材を使ったアレンジを楽しみながら学習しました。使用した花はバラ、アジサイ、シナモン等。高級感の漂う優雅な時を過ごす事ができました。



## ■子ども会による歳末パトロール

12月21日(土)、年末恒例の子ども会による防犯と火災防止パトロールを行いました。ご時世のせいか参加者数が少なめでしたが、子どもたちは元気に大声を上げ拍子木を打って辻々を練り歩き、防犯と防火を呼びかけました。拍子木とハンドマイクを持って出陣する子ども達⇒



## ■防犯カメラの設置

子どもたちによるパトロールも頼もしいですが、町内会では本年度も通り抜けが可能な路地の出入りを監視できる防犯カメラの設置を行っています。今年は、若宮大路から和田塚裏手を通つて海岸通りに出る道と、保健所前を通つて若宮大路と海岸通りを結ぶ道に各2台を設置、来年1月には昨年までの設置分と併せ10台のカメラで地域の安全を監視するようになります。

+++++お知らせ+++++

☆津波講演:台風19号で延期した黒潮町職員による講演は2/15(土)に開催。詳細は追ってお知らせします。

☆民生委員見直委員の交替:15年務めた藤島節子さんが卒業し、今年度子ども会長の見田純子さんに代りました。加藤三恵子さんは引き続き頑張ってくださいます。藤島さん、永い間お疲れさまでした。